令和６年度「くまナビ評価問題」中学校社会　標準解答一覧

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 大問 | 中問 |  | |
| ３ | （１） | ①　　ウ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 | |
| ②　イギリス　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 | |
| ③　○来航したペリーに対する幕府の慌てぶりや不安等について書いている。  （正答例）  ・「ペリー（黒船）の開国を迫る態度や軍艦におどろいている。」  ・「清もイギリスに負けてしまった。ペリーの要求をのまなければどうなるか、  不安に感じている。」  ・「ペリーから開国を求められ、返事に困っている。」　　　　　　【思・判・表】 | |
| （２） | ウ　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 | |
| （３） | ○【資料２】と【資料３】から、考えられる経済面の影響を、数値も用いて説明している。  （正答例）・「開国後の輸入額が、１８６３年の５７２万ドルから１８６７年の  ２１６７万ドルへと約４倍になり、たくさんのものが日本にやっ  てきて、米や塩などの物価が上昇した。」　　　　【思・判・表】 | |
| 《定着に向けた手立て》  　◆【資料２】のみについて説明しているもの  　　・「開国後の輸入額が、１８６３年の５７２万ドルから１８６７年の２１６  　　　７万ドルへとなっている。」  　◆【資料３】のみについて説明しているもの  　　・「１８５８年と１８６７年の物価を比べると、米は１００から１０５７と  約１１倍、塩は１００から６９６と約７倍に物価が上昇している。」  　　⇒グラフの読み取りとともに、二つの資料から説明するよう支援する。 | |
| （４） | ① | ア　　　　木戸孝允　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| イ　　　　西郷隆盛　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| ウ　　　　坂本龍馬　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【知・技】 |
| ②○欧米列強と戦った経験から、薩摩藩と長州藩は攘夷よりも倒幕と新政権の樹立をめざしたことについて書いている。  （正答例）・「欧米を追い出す（攘夷）よりも、幕府を倒し、新しい政権をつくる考え」  　　　　 ・「武力で幕府を倒し、欧米に対抗できる政権をつくる考え」  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【思・判・表】 | |
| 《定着に向けた手立て》  　◆倒幕についてのみ書いているもの  　　・「幕府を倒す（倒幕」という考え」  　　　⇒薩摩・長州藩が尊王攘夷から倒幕への転換のきっかけとなった薩英戦争、四国連合艦隊の下関占領について調べさせ、攘夷不可能と自覚した理由を理解させる。 | |
| （５） | ○開国後の政治や経済の変化・影響等を根拠にあげ、江戸幕府が滅んだ理由を  説明している。  （正答例）・「私は『日米修好通商条約を結んだこと』が原因だと思う。なぜな  ら、関税自主権がなかったり、領事裁判権を認めたり、日本にとっ  て不利な条約で、人々の不満が高まったからである。」  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 【思・判・表】 | |
| 《定着に向けた手立て》  　◆開国後の政治や経済の変化・影響について触れていない。  　　⇒問題（１）～（５）で、開国後の政治や経済の変化・影響を確認させる。 | |